香川県プランクトン情報（第４報）

令和 8 年 4 月 22 日発行

プランクトン調査（播磨灘）を行いましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

・貝毒の原因となるアレキサンドリウム属は確認されませんでした。

・魚毒性を示す有害プランクトンは確認されませんでした。

・コシノディスカスは確認されませんでした。

・ユーカンピアは確認されませんでした。

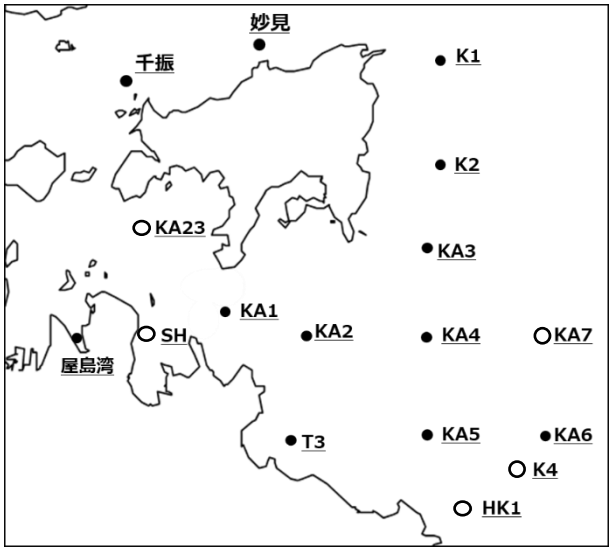
表：プランクトン調査結果（海水 1 ミリリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深（m）	アレキサンドリウム属	シャットネラ属	カレニア・ミキモトイ	コシノディスカス属	ユーカンピア
千振	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
妙見	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA1	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA2	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA3	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA4	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA5	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA6	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
K1	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
K2	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
T3	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
屋島湾	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0

＊アレキサンドリウム属は試水 100mL を 1 mL に濃縮して、計数しています。

【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】
香川県農政水産部　赤潮研究所（担当：吉田・松下）　電話 087-843-6511
香川県農政水産部　水産課豊かな海づくり・漁港整備グループ（担当：澤田・秋山）　電話 087-832-3470

図：調査定点（播磨灘：貝毒プランクトン調査）



＊貝毒プランクトン調査は合計 10 定点（KA1～6、K1、2、T3、屋島湾）で行っています。

【参考】表：香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1 細胞/mL （3 種の合計値）	10 細胞/mL （3 種の合計値）
シャットネラ・マリーナ		
シャットネラ・オバータ		
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	500 細胞/mL
コクロディニウム・ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1000 細胞/mL
At complex（旧）*A. tamarense* （旧称）アレキサンドリウム・タマレンセ	－	5 細胞/mL
At complex(旧) *A. catenella* （旧称）アレキサンドリウム・カテネラ	－	50 細胞/mL